

無上尊

月報良覺寺

No 317

親鸞聖人滅後761年1月発行
発行所◇真宗大谷派良覺寺
発行者◇良覺寺住職釋願證

◇ Contents ◇

2021年報恩講法話録（中）／良覺寺の動き
お内仏のお給仕……………「華瓶（けびょう）」
耳をすませば……………『どんなかんじかなあ』

2

February



戒を保つことがない名前だけの
僧侶であっても、末法濁世の時
代には、お釈迦様の優れた弟子
と同じように、供養し恭しく敬
うことを、お釈迦様は勧められ
ている。

親鸞聖人和讃（意識）

「戒」とは、仏の弟子として、教えを聞き、
教えを大事にして生きていくために自らを律す
る規範である。

親鸞聖人が大事にされた最澄様の言葉があ
る。「お釈迦様が入滅され長く時間が経過して、
お釈迦様が遺された教えを実践し、お釈迦様と
同じように覚ることができなくなった時代にあ
って、戒を保とうとする者がいるならば、それ
はおかしなことだ。喩えるなら町中に虎がいる
ようなものである。誰がそれを信じるだろうか」
と。だから「無戒名字の比丘（戒を保つことが
なく、形だけ出家した名前だけの僧侶）が真の
宝なのだ」と言われる。当然この言葉は戒を破
ることを奨励するものではない。何をもって仏
の弟子といふのかを問い掛ける言葉なのだ。

戒は、戒そのものを保つことを目的とするも
のではない。仏の教えを大事に生きていこうと
するとき、自発的に保つ規範である。ところが
我々の濁った眼は、内心は教えを大事にしてい
なくても、表面的に戒を保ち清らかに生きてい
るような人を、覚りに近い人に見てしまう。

戒が保てなくても、清らかに生きられなくて
も、学問ができず話が下手でも、泥の中に生き
ていても、南無阿弥陀仏に救われようと、必死
にもがいている人の言葉や生き方が、心に刺さ
り、自身の思いを引っくり返されることがある。
その感動こそが、「無戒名字の比丘」によって
仏教の真実が証された瞬間なのだ。

True Living

～真の生活～

2021年11月20日21日に勤修された「2021年良覺寺報恩講講話録」の中編です。

法話は太宰不二夫師(岐阜県揖斐川町・真教寺住職)でした。

二〇二一年報恩講法話録中編 太宰不二夫師

私の母は長崎県の佐世保の寺で生まれました。母が幼い頃、住職である父親、私からすれば祖父から教わったという「手あそび歌」があります。

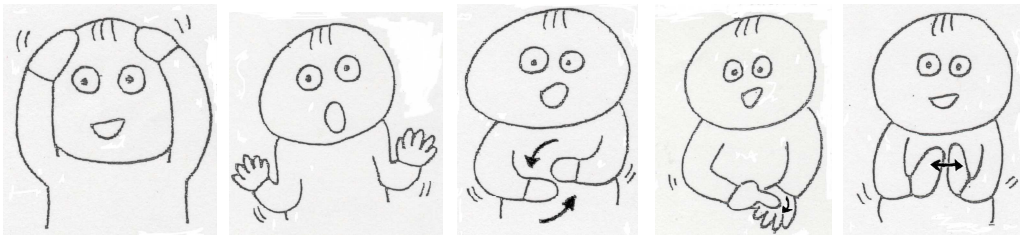
①両手を三回合わせ、「お手々、チュツ、チュツ、チュツ」と言います。

②人差し指で手のひらに、三回円を描き、「字じのめ、字じのめ、字じのめバイ」と言います。

③三回、両腕を回し、「たんぐり、たんぐり、たんぐり」と言います。

④両手をパッと広げて、「パー」と言います。

⑤両手で頭を三回たたき、「オツム、てんてん」と言います。



母によると、これは単なる手遊び歌ではなく、仏教を子どもにも分かるように創作されたものらしいです。

最初の「お手々、チュツ、チュツ、チュツ」は、まず仏様に手を合わせ、仏様の智慧を頂くことを生活の基本にすることを勧めるという意味があります。

次の「字じのめ、字じのめ、字じのめバイ」の「バイ」は九州の方言ですね。「字じのめ」は字をしっかりと読み、覚えなさいという意味です。仏の智慧を基本にして生活するのですが、世間の知恵も大切ですよというのですね。

私たちは世間の知恵を使って色々なものをたぐり寄せます。健康や財産や世間体をたぐり寄せて、それらを失うものと必死にはからい続けます。

しかし、それはご縁によって与えられるものだから、ご縁が尽きれば「パー」になってしまいます。

「オツム、てんてん」、そのことをしっかりと頭に入れてください、と。

母は祖父からこの歌を子どもの頃に教わりました。長く母の記憶から失われていたのですが、ふとこの歌のことを思い

出したそうです。いつ思い出したかというとき、母は自分で自分の命を絶ちたいと思った。そのときに、この歌の記憶がよみがえったと言いました。思い通りにならないことが起こったのですね。今までの人生がひっくり返った。母は糖尿病の合併症で目が見えなくなったのです。

これは大変なことです。見えるのが当たり前だと思っていた。それが段々と視力が低下し見えなくなってしまうのです。それまで、何とか見えるように様々な努力をしたようです。知恵を使って、何とかたぐり寄せようとしたけれど、空回りでした。そのときに、この歌を思い出したので。

我々は長生きしたい、健康でありたいと願い、世間の知恵を使って、何とかたぐり寄せようと必死になります。しかし、いのでさえもご縁によって成り立つ頂きものですから、ご縁が尽きれば返さなければなりません。

ですから仏様の智慧を頂いて生活することが大切なのです。仏様の智慧を頂くと、自分では気づかない自分のすがたを教えられ、自覚することが起こります。こうでありたい、ああでありたいと迷っている自分の在り方を自覚するのです。

良覺寺の動き

現代語お経による年忌法要

良覺寺では、春秋の永代経のお勤めの「お経」は現代語に訳して、お参りの方全員で読経（拝読）しています。

希望があれば門徒宅でお勤めになる年忌法要を現代語お経で勤めることも可能です。

右のA～Cから年忌法要の形態を選択していただき、ご希望の形態で勤めます。年忌を依頼されたとき、希望がなければ「A・従来のお勤め」をいたします。

【A. 従来のお勤め】

- ・ 従来通り漢文のお経を読経
- ・ 正信偈、念仏、和讃、法話、御文

【B. 現代語訳お経・正信偈】

- ・ 現代語訳したお経を全員で読経
- ・ 正信偈同朋奉讃（正信偈の後は九七頁以降のお勤め）、法話、御文

【C. 現代語訳お経・音楽法要】

- ・ 現代語訳したお経を全員で読経
- ・ 音楽法要（八六頁以降のお勤め）、法話、御文

撞き初め式

良覺寺で一八〇年使用してきた平鑿（ひらさん）経年の劣化によって破損しました。

新たに平鑿の御寄進をいただき、二〇二一年一月十七日、新品平鑿の納品があり、その後「平鑿撞き初め式」をお勤めいたしました。

二〇二二年一月一日より新しい平鑿でお勤めいたします。



萬福寺前任職還浄

報恩講の参り合い組内寺院である大津市南大萱の萬福寺前任職・山本隆氏が二〇二一年一月十九日に還浄され（亡くなり）ました。

山本隆氏は「覺の会」の講師を一九九九年一月から二〇〇四年一月まで勤めてくださいました。

二〇二二年第一回良覺寺役員会

二〇二二年第一回良覺寺門徒会役員会を左記のごとく開催いたします。

役員各位には門徒会筆頭総代名義で別途通知しておりますが、あらためてご確認のほどよろしく願いたします。

記

日時：1月29日（土） 13時30分
会場：良覺寺本堂

今後の良覺寺の予定

●春季永代経

3月21日（祝） 午前10時より

●秋季永代経

9月23日（祝） 午前10時より

●良覺寺報恩講

11月19日（土） 速夜：午後1時30分

初夜：午後4時

11月20日（日） 晨朝：午前8時

日中：午前10時

2022(令和4)年 良覺寺行事予定

◆良覺寺定例法要予定◆

しゅしやうえ

修正会(正月勤行)◇1月1日(祝) 午前10時より

春季永代経法要◇3月21日(祝) 午前10時より(本年度は午前のみ)

げ

夏之法要(盂蘭盆会)◇8月16日(火) 午前10時より

秋季永代経法要◇9月23日(祝) 午前10時より

ほうおんこう

報恩講◇11月19日(土) 速夜…午後1時30分より

初夜…午後4時より

11月20日(日) 晨朝…午前8時より

日中…午前10時より

さとり

覺の会(良覺寺同朋の会)◇毎月19日(基本)午後1時30分より

テーマ「親鸞聖人の「和讃」に学ぶ」

◆良覺寺関連行事予定◆

◇真宗本廟(東本願寺)

修正会 1月1日(土)～7日(金)

春の法要(教如上人御遠忌) 4月1日(金)～3日(日)

御正忌報恩講 11月21日(月)～28日(月)

◇赤野井別院

教如上人御正忌 4月15日(金)～16日(土)

夏之御文拝読法要 8月6日(土)～7日(日)

別院報恩講 10月26日(水)～28日(金)

定例法要 毎月5日



法語カレンダールの言葉

きょうもまた 光り輝くみ仏の
お顔おがみて うれしなつかし

稲垣瑞劔師



お内仏のお給仕(12)

◆華瓶(けびょう)

水を備える仏具



けびょう
華瓶は水を
そな
備える仏具



けびょう
華瓶の水は清潔にたもち
しきみ
櫛をさします

浄土真宗の門徒は、御本尊
・阿弥陀如来を安置した仏
壇を「お内仏(おないぶつ)」
と呼びならわしてきました。

「華瓶」は水を備える仏具です。
華瓶に花は挿しませぬ。



華瓶を備える
位置は上卓(上
段の卓/机)の
前部の両端で
す。この位置に
一対備えます
(上図参照)。

華瓶の水は常に清潔にし、「櫛」
を挿します。櫛と榦を間違われる
ことがあります。榦は神事に使
う青葉ですからお内仏(仏壇)の
お飾りには使用しません。

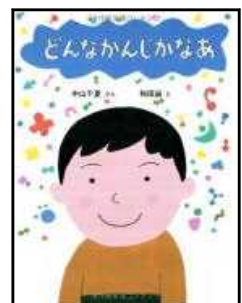


華瓶のかわり
に、茶碗やコッ
プに水やお茶を
お供えされる方
がおられますが、必要ありません。
お内仏に備える水は、仏や先祖に
供える水ではなく、經典に書かれ
た浄土の浄水を表しています。
お内仏は、經典に書かれた浄土
を我々が拝めるように形で表現し
たものです。何年も伝統されてき
た形を大事にしたいと思えます。

耳をすませば

『どんなかんじかなあ』

(文:中山千夏/画:和田誠/自由国民社)



以前、LGBTQ
に関する講演会を聴
講したことがあります。
す。LGBTQとは、
レズビアン(女性同
性愛者)、ゲイ(男性
同性愛者)、バイセクシユアル(両性愛者)、
トランスジェンダー(心と体の性が一致して
いない方)、クエスチョニング(自分自身のセ
クシユアリティを決められない、分からない
方)の略で、性的少数者とも表現されます。

中小企業経営者を対象にした講演会で、講
演者はトランスジェンダーの方でした。講演
の中で今でも心に残っている言葉があります。
それは「少数者の会社を経営している人が、
『うちの会社にはそんな人はいない』と言わ
れることがあるが、そういった言葉が最も性
的少数者を傷つけていますよ」でした。

中山千夏さんの絵本に『どんなかんじかな
あ』があります。主人公が身体が不自由な友
だち、被災した友だちのことを、「どんなかん
じかなあ」と想像してみることで、自分の世
界が広がっていくという本です。

我々に最も欠如していることは、この「ど
んなかんじかなあ」ではないでしょうか？自
分と他者の差異を自分の価値観や思いで見よ
うとしたならば、その差異は違和感しかあり
ません。自分とは違う他者を知ることが、む
しろ自分の狭さを知ることなのでしょう。

◆1月行事予定◆

修正会

日時…1月1日(祝)
午前10:00より

覚の会1月例会

日時…1月19日(水)
午後1:30より



◆2月行事予定◆

良覺寺役員会

日時…1月29日(土)
午後1:30より

覚の会2月例会

日時…2月21日(月)
午後1:30より

◆3月行事予定◆

春季永代経

3月21日(祝/月)
午前10時(今年は午前のみ)

覚の会…3月18日(金)

午後1:30分より

「年忌法要を祥月命日を過ぎて勤めても何の問題ありません」

「年忌法要は祥月命日より前に勤めるもの」であると言いますが、これに仏教的根拠はありません。このように言う理由には諸説あります。「命日の後で勤めると、命日を忘れていて、遅れて勤めたと周りの人々から勘違いされる可能性があるから」という説が有力です。
年忌法要は、祥月命日の前に勤めても後で勤めても問題ありません。

【良覺寺山門揭示板①】

蛇行する川には蛇行の理由あり
急げばいい
つてもんじやないよと
俵万智さん

◇清掃奉仕表◇

- 1月16日(日) 午前8時 大久保町
- 2月20日(日) 午前8時 西出町
- 3月13日(日) 午前8時 北浦町
- 4月17日(日) 午前8時 浜ノ町

【良覺寺山門揭示板②】

散るときが
浮かぶ時なり
蓮かな
句仏上人

◇良覺寺関係事業◇

※近江第2組正信偈講座
日時…1月10日(月)19時30分
会場…浄泉寺(草津市野路町)
講師…高木淳善師
参加対象地区…A地区(良覺寺該当)
※東本願寺(真宗本廟)修正会
1月1日〜7日

▼旧年中はお世話になりました。本年もよろしくお願いたします
▼良覺寺の二〇二二(令和四)年の行事予定を掲載しております。カレンダーなどに行事予定を記載していただきますようお願いいたします▼年忌法要をお勤めになります住職が読経している時間、みなさんは何を考えておられますか?▼もし退屈だと感じておられるならば、永代経で勤めているような「現代語訳での読経」をご家庭でもお勤めになっ



携帯サイト

『無上尊』 2月号(No.317)
発行日 2022年1月1日発行
編集・発行 真宗大谷派・良覺寺
滋賀県草津市矢橋町1137

発行者 住職◇釋願證(谷大輔)